

2 工業用水道事業の業務状況

(1) 事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事業名	給水開始	給水先
彦根工業用水道事業 給水能力 48,500 m ³ /日	昭和 46 年 5 月	彦根市、多賀町に立地する企業 14 社
南部工業用水道事業 給水能力 74,400 m ³ /日	昭和 43 年 5 月	守山市、栗東市、野洲市、湖南市、甲賀市、竜王町に立地する企業 46 社

給水状況

彦根工業用水道事業

平成 22 年度下半期の基本水量は、14 社合計 34,978 m³/日で、前年度同期に比べ 2,300 m³/日 (6.2%) 減少しました。

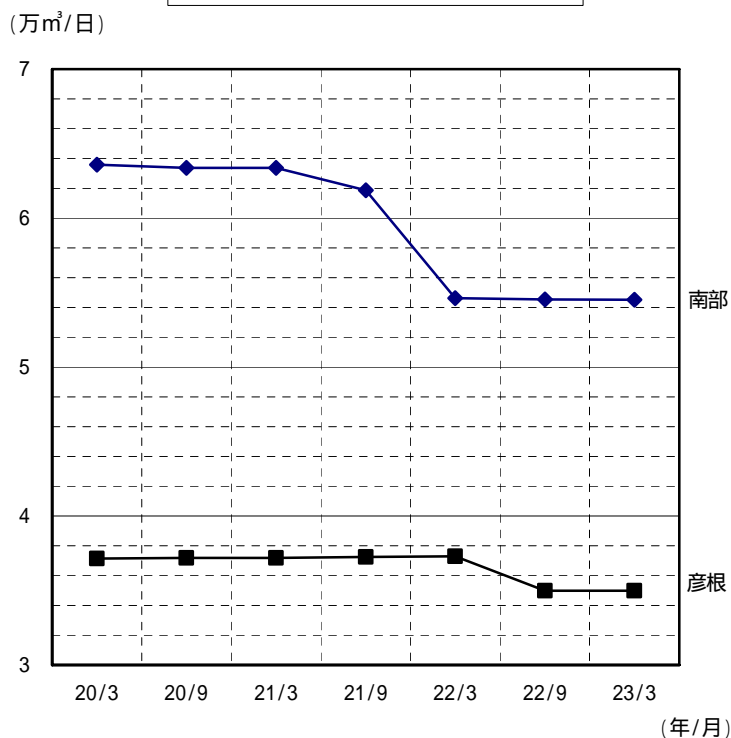
南部工業用水道事業

平成 22 年度下半期の基本水量は、46 社合計 54,523 m³/日で、前年度同期に比べ 94 m³/日 (0.2%) 減少しました。

建設改良事業の状況

平成 22 年度下半期は、集中監視設備および中央監視設備更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

近年の基本水量の状況



(2) 経理の状況

予算の補正の状況

平成 23 年 2 月県議会定例会において、事業収益は、給水収益の増加等により 33,557 千円の増額補正を、事業費用は、減価償却費の減少等により 1,138 千円の減額補正を行いました。また、工事費の減少等に伴い、資本的収入を 3,000 千円、資本的支出を 90,451 千円、それぞれ減額補正しました。

平成 22 年度予算の執行状況

平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までの予算の執行状況は、次表のとおりです。

収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,177,500	-	33,557	1,211,057	1,211,992	100.1
営 業 収 益	1,162,692	-	17,717	1,180,409	1,181,002	100.1
営 業 外 収 益	14,808	-	15,840	30,648	30,990	101.1
工業用水道事業費用	834,500	25,935	1,138	859,297	849,931	98.9
営 業 費 用	777,616	25,935	489	804,040	798,634	99.3
営 業 外 費 用	56,884	-	1,627	55,257	51,297	92.8

資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	3,000	33,948	3,000	33,948	33,948	100.0
補 助 金	-	33,948	-	33,948	33,948	100.0
諸 収 入	3,000	-	3,000	-	-	-
資 本 的 支 出	1,056,400	223,686	90,451	1,189,635	1,028,125	86.4
建 設 改 良 費	598,025	223,686	91,223	730,488	669,532	91.7
企 業 債 償 還 金	155,663	-	772	156,435	156,434	100.0
補 助 金 返 還 金	2,160	-	-	2,160	2,159	100.0
固 定 資 産 購 入 費	552	-	-	552	-	-
投 資	300,000	-	-	300,000	200,000	66.7

(注) 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補填しました。

決算の状況

損益収支

事業収益は、給水収益等の減少により、対前年度比 3.7%減少の 1,155,724 千円となりました。一方、事業費用は、経費等の減少により、対前年度比 0.8%減少の 824,118 千円となりました。この結果、純利益は、前年度より 37,265 千円減少し、331,606 千円となりました。

比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成 22 年度 決算額 (A)	平成 21 年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A) - (B)	(A)/(B) %
工業用水道事業収益	1,155,724	1,199,635	43,911	96.3
営業収益	1,124,765	1,182,340	57,575	95.1
営業外収益	30,959	17,295	13,664	179.0
工業用水道事業費用	824,118	830,764	6,646	99.2
営業費用	785,711	779,136	6,575	100.8
営業外費用	38,407	51,628	13,221	74.4
当年度純利益	331,606	368,871	37,265	89.9

財務状況

平成 22 年度末の総資産は、前年度より 192,211 千円 (1.2%) 増加して 15,597,339 千円となりました。これに対して、負債は 3,781 千円 (0.5%) 増加して 782,412 千円となり、また資本は 188,430 千円 (1.3%) 増加して 14,814,927 千円となりました。

比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 22 年度 決 算 額	平成 21 年度 決 算 額	比較増減	科 目	平成 22 年度 決 算 額	平成 21 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	12,855,555	12,466,284	389,271	固定負債	521,813	493,729	28,084
流動資産	2,741,784	2,938,844	197,060	流動負債	260,599	284,902	24,303
				負債合計	782,412	778,631	3,781
				資本金	8,334,174	8,254,946	79,228
				剰余金	6,480,753	6,371,551	109,202
				資本合計	14,814,927	14,626,497	188,430
合計	15,597,339	15,405,128	192,211	合計	15,597,339	15,405,128	192,211

企業債の状況

平成 23 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は 1,304,534 千円です。

(3) 平成 23 年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は 60 事業所に 1 日平均 55,200 m³の工業用水を供給する予定をしています。

彦根工業用水道事業については、除塵機更新工事等を行うこととしています。

南部工業用水道事業については、ポンプ棟補機付帯設備更新工事等を行うこととしています。

平成 23 年度当初予算の概要

収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
工業用水道事業収益		1,160,800	201,632	959,168
	営 業 収 益	1,143,757	193,722	950,035
	営 業 外 収 益	17,043	7,910	9,133
工業用水道事業費用		866,000	157,576	708,424
	営 業 費 用	803,147	150,710	652,437
	営 業 外 費 用	62,853	6,866	55,987

資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
資 本 的 収 入		3,000	1,000	2,000
	諸 収 入	3,000	1,000	2,000
資 本 的 支 出		580,300	296,562	283,738
	建 設 改 良 費	423,388	277,406	145,982
	企 業 債 償 還 金	152,831	18,915	133,916
	補 助 金 返 還 金	3,689	-	3,689
	固 定 資 産 購 入 費	392	241	151

(注) 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補填します。